

令和5年 **11** 月の**思いやり**通信



核融合炉 I T E R、数年遅れへ

2025 年稼働間に合わず、部品に不具合

☆国際熱核融合実験炉（I T E R）

*核融合で生じるエネルギーを発電に利用できるかどうかを確かめる研究施設。

*日本、欧州連合（E U）、米国、ロシア、韓国、中国、インドの「7 極」が参加。

*フランスで建設が進んでいる。

*核融合は太陽と同じ反応を地上で再現。

*トリチウムと重水素という水素の仲間同士の原子核が融合する際に発生する大きなエネルギーを熱として発電などに有効利用します。

*発電時に二酸化炭素（CO₂）を排出せず、燃料となる重水素は海水から取り出せます。

*日本は核融合の発電実現時期を 2050 年ごろとしています。

（2023 年 10 月 13 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

